



自動販売機 ユニバーサルデザインガイドライン —表記と図記号— 改正について

2017年10月23日

改正の概要



2004年当会発行の自動販売機ユニバーサルデザインガイドラインについて、訪日外国人観光客の方のために、新たに多言語対応の項目を追加しました。

また、従前のガイドラインにおけるピクトグラムについても、訪日外国人観光客の方にわかりやすいような表記に変更しました。

改正の経緯



昨今、政府の観光振興策などにより、訪日外国人観光客の数は同期比17.8%増の18,916,232人（2017年1-8月）を記録しました。今後も2020年の東京オリンピック等により、訪日外国人観光客は増加していくものと考えられます。



日本では馴染み深い自動販売機の外部に表示する表記及び図記号ですが、自販機文化に馴染みの薄い外国人観光客からはわかりにくい部分も見受けられます。



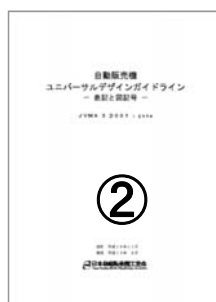
このため、日本語がわからない訪日外国人観光客にとって、より利用しやすい自動販売機が普及するためには、**複数言語での表記**や**よりわかりやすい図記号**が必要と考え、今回の規格改正に至りました。

改正のベース



自販機業界には、「見る」「聞く」「触る」を主眼に置き、4つの基準があります。

- ① 自動販売機ユニバーサルデザインガイドライン - バリアフリー対応 -
- ② 自動販売機ユニバーサルデザインガイドライン - 表記と図記号 -
- ③ 自動販売機ユニバーサルデザインガイドライン - 報知音/音声案内 -
- ④ 自動販売機ユニバーサルデザインガイドライン - 操作性 -





委員長	富士電機株式会社
委員	株式会社クボタ グローリー株式会社 サンデン・リテールシステム株式会社 マミヤ・オーピー株式会社 パナソニック株式会社 芝浦自販機株式会社 株式会社日本コンラックス
事務局	日本自動販売システム機械工業会

平成29年7月20日 JVMA 3 D001:2017
改正2版 正式発行

対象となる自動販売機と規定内容



缶及びボトル式飲料自動販売機において、日本語のわからない外国人の方が無理なく操作できるように**表記**や**図記号**などについて規定しました。

表記については英語、中国語、韓国語の3言語とし、飲料自動販売機の主要な機能部位を選定し追加しました。また、飲料以外の自動販売機でも共通する要素は参考として利用できます。（券類自動販売機は除く）

表記（一部抜粋）



冷温表示	売切表示	販売中表示	返却レバー
<ul style="list-style-type: none">•日本語：つめたい／あたたかい、つめた〜い／あたたか〜い•英語：COLD／HOT•中国語：冷／熱、冷飲／熱飲•韓国語：시원한 음료／따뜻한 음료、시원한 음료／차가운 음료	<ul style="list-style-type: none">•日本語：売切•英語：SOLDOUT•中国語：售完、售空•韓国語：품절	<ul style="list-style-type: none">•日本語：販売中•英語：READY AVAILABLE•中国語：销售中、可购•韓国語：판매중	<ul style="list-style-type: none">•日本語：おつり・返却•英語：COIN RETURN CASH RETURN CHANGE・RETURN•中国語：找零・退币•韓国語：잔돈・반환、거스름돈・반환

貨幣使用に関する注記



硬貨投入及び紙幣挿入に際し、日本円であり現金に限り受け付ける旨の注意喚起を促す場合の表記事例

日本語：日本円の現金でお支払いください

英語：I can accept only Japanese yen

中国語：请用日元支付

韓国語：일본 엔화 현금으로 지불해주시 오

※上記表記事例は、国土交通省:官公庁発行の「観光立国に向けた多言語対応の改善・強化のためのガイドライン」から引用しました。

図記号の変更(抜粋)



1. 1000円札という表記から¥1000札表記への変更
2. ¥1000ピクトグラムの追加(従前のものと選択)

